

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム陽だまりの園	評価対象年度	平成30年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人照陽会 ・代表者名 理事長 高橋 照比古 ・住所 川崎市多摩区栗谷2-16-6	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	<p>①特別養護老人ホーム事業(入所定員 50人) 在籍者数 48人(平成31年3月31日現在:入院等不在者を含む)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護度</td> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>13</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>48</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	2	3	13	18	12	0	48												
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																					
	利用者数	2	3	13	18	12	0	48																					
	<p>②通所介護事業(通所定員 34人/日) 年間延べ利用者数 3,798人:定員に対する稼働率 43.6%</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>341</td> <td>357</td> <td>340</td> <td>330</td> <td>360</td> <td>298</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>328</td> <td>317</td> <td>268</td> <td>289</td> <td>275</td> <td>295</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	341	357	340	330	360	298		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	328	317	268	289	275	295
		4月	5月	6月	7月	8月	9月																						
延べ利用者数	341	357	340	330	360	298																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
延べ利用者数	328	317	268	289	275	295																							
<p>③短期入所事業(入所定員 10人) 年間延べ利用者数 1,274人:定員に対する稼働率 34.9%</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>136</td> <td>102</td> <td>89</td> <td>110</td> <td>105</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>97</td> <td>98</td> <td>102</td> <td>123</td> <td>113</td> <td>94</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	136	102	89	110	105	105		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	97	98	102	123	113	94	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
延べ利用者数	136	102	89	110	105	105																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
延べ利用者数	97	98	102	123	113	94																							
<p>④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成31年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護度</td> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>9</td> <td>16</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>30</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	9	16	1	3	1	0	30													
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																						
管理者数	9	16	1	3	1	0	30																						
収支実績	<p>①特別養護老人ホーム事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>153,785,489</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>41,728,269</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>592</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>195,514,350</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>108,422,167</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>24,151,639</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>8,564,110</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>141,137,916</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 54,376,434</p>	介護料収入	153,785,489	利用者等利用料収入	41,728,269	その他の事業収入	592	合計	195,514,350	人件費	108,422,167	事業費	24,151,639	事務費	8,564,110	合計	141,137,916												
	介護料収入	153,785,489																											
	利用者等利用料収入	41,728,269																											
	その他の事業収入	592																											
	合計	195,514,350																											
人件費	108,422,167																												
事業費	24,151,639																												
事務費	8,564,110																												
合計	141,137,916																												
<p>②通所介護事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>31,732,084</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>3,012,800</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>10,100,609</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44,845,493</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>29,079,123</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>11,421,910</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>3,776,015</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44,277,048</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 568,445</p>	介護料収入	31,732,084	利用者等利用料収入	3,012,800	その他の事業収入	10,100,609	合計	44,845,493	人件費	29,079,123	事業費	11,421,910	事務費	3,776,015	合計	44,277,048													
介護料収入	31,732,084																												
利用者等利用料収入	3,012,800																												
その他の事業収入	10,100,609																												
合計	44,845,493																												
人件費	29,079,123																												
事業費	11,421,910																												
事務費	3,776,015																												
合計	44,277,048																												
<p>③短期入所事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>12,070,122</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>3,496,969</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>28,000,097</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>43,567,188</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>35,325,637</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>5,341,034</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,658,711</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>42,325,382</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 1,241,806</p>	介護料収入	12,070,122	利用者等利用料収入	3,496,969	その他の事業収入	28,000,097	合計	43,567,188	人件費	35,325,637	事業費	5,341,034	事務費	1,658,711	合計	42,325,382													
介護料収入	12,070,122																												
利用者等利用料収入	3,496,969																												
その他の事業収入	28,000,097																												
合計	43,567,188																												
人件費	35,325,637																												
事業費	5,341,034																												
事務費	1,658,711																												
合計	42,325,382																												
<p>④居宅介護支援事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>4,283,416</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,283,431</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>4,897,731</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>328,220</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,325,951</td> </tr> </table> <p>(収支差額) ▲ 1,042,520</p>	介護料収入	4,283,416	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	15	合計	4,283,431	人件費	4,897,731	事業費	100,000	事務費	328,220	合計	5,325,951													
介護料収入	4,283,416																												
利用者等利用料収入	0																												
その他の事業収入	15																												
合計	4,283,431																												
人件費	4,897,731																												
事業費	100,000																												
事務費	328,220																												
合計	5,325,951																												
<p>(収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>201,871,111</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>48,238,038</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>38,101,313</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>288,210,462</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>177,724,658</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>41,014,583</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>14,327,056</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>233,066,297</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 55,144,165</p>	介護料収入	201,871,111	利用者等利用料収入	48,238,038	その他の事業収入	38,101,313	合計	288,210,462	人件費	177,724,658	事業費	41,014,583	事務費	14,327,056	合計	233,066,297													
介護料収入	201,871,111																												
利用者等利用料収入	48,238,038																												
その他の事業収入	38,101,313																												
合計	288,210,462																												
人件費	177,724,658																												
事業費	41,014,583																												
事務費	14,327,056																												
合計	233,066,297																												
サービス向上の取組	<p>○基本業務の確認・徹底のため施設内研修(内部46回、外部51回)を実施。日々の業務での解決策となるように、また統一したケアができるようになった。入居者の尊厳を守り、身体拘束をしないケアの実践に努めた。</p> <p>○感染症及び食中毒に関する知識の習得と予防対策の検討、業務改善を図り、昨年に引き続き、発症を未然に防いだ。</p> <p>○地域交流スペースについて、サービス提供時間以外を開放するなど、その活用方法、取組について関係機関と連携、近隣の町会の方々とも活発に意見交換を行いながら地域との良好な関係構築、地域貢献に取り組んでいる。</p>																												

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8
感染症への対策は適切に行われているか					
(評価の理由)					
<p>介護サービス全般において①人格を尊重した日常生活援助②快適な生活③一貫したケア④余暇の充実⑤家族との連携⑥離床と寝食分離⑦褥瘡予防⑧口腔ケアの充実⑨身体拘束の廃止・維持⑩密な記録観察を心がけ、利用者からの声に寄り添う姿勢で常にニーズの把握に努められるよう体制の維持に努めている。</p> <p>介護サービス情報を公開。ホームページにて、決算報告書の開示をおこない、施設行事の様子についてはブログで更新している。家族懇談会では普段の生活の様子をパネルにし掲示した。特養・通所介護において陽だまり号(お便り)を作成しご家族へ配布した。</p> <p>継続的に地域交流を行うことや「地域に根ざしたひらかれた施設」を目指し、地域交流スペースの活用を広げることで、地域と顔が見える関係づくりに取り組んだ。</p> <p>感染症委員会では前年度以上の回数を実施。「食中毒について」「汚物処理について」「インフルエンザ感染について」「ノロウイルス感染について」の施設内研修を行った。新職員にはスタンダードプリコーション(標準予防策)研修を行い感染症対策に努めた。インフルエンザ感染者なし。予防に対する対応ができていた。</p>					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
(評価の理由)					
<p>特養において、職員の確保・定着により加算取得の体制が整い、重度の認知症の方の受け入れを積極的に行った。</p> <p>看護体制加算Ⅱ、日常生活継続支援加算、認知症専門ケア加算を取得した。看取りについては、家族懇談会における意見交換に力を入れ、身元引受人や家族の理解を図り、経費をかけずにスムーズなサービス提供につなげている。</p> <p>全事業について必要なものを削らずに無駄をなくす(例:水の流しっぱなし等)ことを目標とし、少ない支出で四季が感じられるサービスや職員とのやりとりが楽しみとなるようなサービス提供(夕涼み会の多摩川花火鑑賞、初詣、ホームバーの充実、吹き矢ダーツ)などを推進している。</p> <p>省エネルギー仕様の設備の検討を進め、ランニングコストの低下を常に意識し、経費節減に努めている。</p> <p>会計処理については、サービス提供がなされたことを証明する記録の整備、実績入力、請求業務等を複数の職員が分担。法人本部機能とも連携しながら、会計のミス防止する体制を構築している。</p>					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	3	6
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	3	6
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	10	4	8
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか					
(評価の理由)					
<p>入居者の食生活の充実のため、入居者の方々の嗜好、栄養バランスのほか「手作り」、「味」、「見た目」、「季節感」にこだわった食事を提供。毎月の細菌検査を実施、異常はみられず衛生管理を徹底した。</p> <p>業務改善について各セクション会議・委員会会議・部会会議を元に、運営会議で最終検討され、職員全体会で周知徹底した。新人職員研修プログラムの再構築、介護技術のステップアップを目的としたトランス委員会、排泄委員会、給食委員会のディスカッションを活発に行った。</p> <p>引き続き、かながわライフサポート事業の活動(要支援者に対する総合的な生活相談支援を行う事業)、SOSかわさき事業(市内各相談機関をはじめとする社会資源とも連携を図りながら、生活課題に取り組んでいくネットワーク型事業)に積極的に参加。社会福祉法人の使命であることから各関係機関と連携を図りながら問題解決に向けて活動している。また、緊急で受け入れが難しい方に関しても、職員体制が整っていることから積極的に対応をした。</p> <p>意見等の収集をするため、サービスごとに常設の窓口(連絡先)及び担当者を設置し、契約説明の際に紹介し、利用者からの苦情を処理するために講ずる措置の概要を施設内に掲示。施設内に意見箱を設置、家族懇談会(特養)を開催するなどして、意見・要望等を伝えやすい環境を作った。</p>					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	4	8
		安全・安心への取組	5	4	4
	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)				
	事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か				
	コンプライアンス	実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。	5	4	4
		法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか			
	(評価の理由)				
<p>スキルアップについて、職員は必ず委員会部会活動に所属することとし、各々の得意なことを活かしながら多職種協働で話し合う機会とした。外部研修に参加した場合は職員全体会で伝達研修の機会を設けた。また、介護技術の向上に向けた取組とあわせ、プライベートの充実が職員のモチベーションアップに繋がるようにオン・オフの切り替えが重要であること意識づけを行った。</p> <p>安全・安心への取組として、緊急対応マニュアルに基づいた迅速な連絡体制を整備するとともに、事故が発生した場合には、事故報告書を作成し、事故防止委員会を開催、発生原因の究明、再発防止策を立て周知、再発防止策は複数の対策を立てることにより、事故をより少なく、かつ大事故にならないよう努めた。</p> <p>個人情報保護に対する基本方針を文書にし、施設内に掲示。個人情報保護の取組として、他の媒体にパスワードを管理、保管し、書類はシュレッダー処理を徹底した。</p>					
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、整備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
	(評価の理由)				
<p>「公共建築物定期点検マニュアル」、「公共建築物定期点検表」に基づく点検を実施し、防火管理者による消防自主点検も実施している。</p> <p>介護システムの電子化を進め、業務日誌・点検記録・修繕履歴が閲覧できるよう各職員にIDを発行しより細かな情報の共有を図っている。</p> <p>専門の警備員を配置し、施設内外の警備の強化を行っている。</p> <p>備品の適正管理、消耗品の補充等については、品目ごとに担当者を明確にし、無駄のない発注に努め、使用方法についても週間、月間ペースで検討しながら適切に行っている。</p>					

4. 総合評価

評価点合計	73	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>多職種の連携、ご家族、各種サービス事業所、医療との連携に力を入れ、利用者のニーズを把握しながら、残存機能を活用したケア、心身機能の維持、向上を目指したサービス提供に積極的に取り組んでいる。</p> <p>社会的要請にも応えるべく地域の方々とのニーズの把握にも努め、地域や関係機関との連携強化を図りながら、地域包括ケアシステムの構築が推進される取組に期待する。</p>
--

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし
